

Information

第 19 回 日本トラウマティック・ ストレス学会

日程▶5月30日(土)~31日(日)

会場▶シーサイドホテル舞子ビラ神戸(神戸市)

テーマ▶トラウマの記憶と継承—回復と語り継ぐこと

プログラム▶大会長挨拶 田中究(兵庫県立ひょうごこころの医療センター)／基調講演Ⅰ 小西聖子(武蔵野大学)／大会企画シンポジウムⅠ「遺族の語りから学ぶ長期的経過と支援のあり方」加藤寛(兵庫県こころのケアセンター)、ご遺族の方3名／ランチタイムセミナーⅠ* 安達もじり(NHK)、京田光広(NHK)／基調講演Ⅱ Dr. Eugen Koh(メルボルン大学)／大会企画シンポジウムⅡ「トラウマからの回復におけるアートの役割」Dr. Eugen Koh, 服部正(甲南大学)、吉川由美(ENVISI)、竹島正(川崎市精神保健福祉センター)／ランチタイムセミナーⅡ*「人はなぜ依存症になるのか」松本俊彦(国立精神・神経医療研究センター)／ほか

*有料プログラム

参加費(当日参加)▶一般会員1万3000円、一般非会員1万7000円、学生会員7000円、学生非会員9000円

問い合わせ先▶大会事務局

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2 兵庫県こころのケアセンター相談室内

☎ 078-252-7178

<https://www.societyinfo.jp/jaid2020/>

日本看護倫理学会 第 13 回年次大会

日程▶5月30日(土)~31日(日)

会場▶現地開催を中止し、誌上開催とする

テーマ▶看護倫理の明日を拓く—多様性を尊重するために

プログラム▶大会長講演「看護倫理の明日を拓く—多様性を尊重するために」吉川洋子(島根県立大学)／基調講演「看護師の

倫理実践力—語れない語られないものを観る力」西村ユミ(首都大学東京)／特別研究「ケアの倫理と当事者意識—多様性の社会哲学として」宇野重規(東京大学)／教育講演Ⅰ「倫理的ふるまいとは何か—研究と臨床のまじわり」糸川昌成(東京都医学総合研究所)／教育講演Ⅱ「改めて倫理調整について考える」鶴若麻理(聖路加国際大学大学院)／市民公開講座「死にゆく人の心に寄り添う」玉置妙憂(大慈学苑)

問い合わせ先▶大会事務局

〒693-8550 島根県出雲市西林木町151 島根県立大学看護栄養学部内

☎ 0853-20-0535

✉ jnea13th@u-shimane.ac.jp

<https://jnea13th.com/>

第 24 回日本医療情報学会 春季学術大会シンポジウム 2020 in 筑波

日程▶6月4日(木)~6日(土)

会場▶現地開催を中止し、Web開催とする

テーマ▶医療情報、何を伝える、どのように伝える?—至適健康管理のための情報シェアリング

プログラム▶会長講演／特別講演「2025年に向けた健康情報マネジメント」「個人情報保護と次世代医療基盤法」／大会企画セッション「Year-in-Review」「Reducing Clinician Burden(RCB)セッション」,「EHRとPHRそのコンテンツを問う」「HIM(診療情報管理士)とHIT(医療情報技術者)—その現状と将来展望」「医療健康ビッグデータの構築の方向性」／一般演題

問い合わせ先▶大会事務局

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-1三幸ビル2階 医療情報システム開発センター内

✉ jami2020symp@medis.or.jp

<http://jami2020symp.org/index.html>

地域社会振興財団 中央研修会

◎第 7 回栄養管理研修会

日程▶6月26日(金)~27日(土)

会場▶自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)

テーマ▶超高齢化を支える栄養管理を学ぶ

内容▶①講義:サルコペニア、フレイル予防について—在宅医療の実践／②栄養管理の実践:在宅医療における栄養士の活動の実践—糖尿病療養指導への取り組み／③糖尿病の栄養管理とその実践(演習)／④症例検討(グループワーク):NST症例の栄養管理,ほか

*病態栄養認定管理栄養士更新および日本糖尿病療養指導士栄養士1群資格更新のための単位を申請予定

対象者▶栄養サポートチーム(NST)に携っている管理栄養士,看護師,薬剤師ほか(NSTに従事していない管理栄養士は,栄養管理の経験が3年以上)

定員▶60名

受講料▶1万8000円(税込)

申込締切▶5月26日(火)

*締切前でも定員に達した場合は締め切る

◎第 18 回口腔ケア研修会

日程▶9月25日(金)~26日(土)

会場▶自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)

テーマ▶病棟や施設における口腔ケアの質を上げる!

内容▶①口腔の解剖・機能と疾患／②正しい口腔ケア法,状態に合わせた口腔ケア法／③口腔機能低下症から口腔リハビリテーション・摂食嚥下・栄養管理／④グループ学習による口腔ケアプランの立案／⑤ベッドサイドを想定した口腔ケア実習,ほか

対象者▶看護師,歯科衛生士,言語聴覚士,歯科医師,医師,介護士,作業療法士,栄養士等日常業務に口腔ケアに携わっている(これから携わる)医療従事者

定員▶30名

受講料▶1万8000円(税込)

申込締切▶8月25日(火)

*締切前でも定員に達した場合は締め切る

◎第9回がん化学療法看護研修会

日程▶11月13日(金)～14日(土)

会場▶自治医科大学地域医療情報研修センター (栃木県下野市)

テーマ▶がん化学療法を受ける患者の生活を支えるための基礎知識と看護実践

ねらい▶看護師の役割や最新の動向をふまえて、がん化学療法を受ける患者の生活を支えるための基礎知識と看護実践を学ぶ機会とする

内容▶①がん化学療法の基礎知識／②免疫チェックポイント阻害剤の特徴と副作用マネジメント／③がん化学療法のレジメンの理解と安全な投与管理／④がん化学療法を受ける患者の意思決定支援／⑤がん化学療法を受ける患者のセルフケア支援／⑥がん化学療法を受ける患者の副作用症状のマネジメント／⑦がん化学療法を受ける患者のセルフケアを支える情報と資源

対象者▶がん化学療法看護に関心がある看護師など

定員▶20名

受講料▶1万8000円

申込締切▶10月13日(火)

*締切前でも定員に達した場合は締め切る

【以下共通】

申込方法▶下記URLにある専用の受講申込書をダウンロードし、記入の上、郵送にて申し込み

申込・問い合わせ先▶地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-160

☎ 0285-58-7436

☎ 0285-44-7839

✉ fdc@jichi.ac.jp

<http://www.zcssz.or.jp/>

日本看護教育学学会 30周年記念大会

日時▶8月29日(土)9:50～16:50

会場▶前橋テルサホール (前橋市)

テーマ▶看護職者の実践を支える知の創造

プログラム▶基調講演「看護教育学における研究の軌跡と展望」舟島なをみ (新潟県

立看護大学)／シンポジウム「研究がもたらす実践の質向上と看護職者の発達」松田安弘 (群馬県立県民健康科学大学), 金谷悦子 (同大学), 福永智美 (東京通信病院), 松浦一恵 (東京大学医学部附属病院)／演題発表および研究批評

参加費▶一般8000円, 学生*3000円, 懇親会5000円

*大学院生を除く

申込方法▶学会ホームページより

申込・振込締切▶7月27日(月)

問い合わせ先▶日本看護教育学学会30周年記念大会事務局

〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-1
国立看護大学校内

✉ jasne30@yahoo.co.jp

<http://square.umin.ac.jp/jasne/syuukai.html>

第46回 日本保健医療社会学会大会

日程▶9月5日(土)～6日(日)

会場▶大阪大学人間科学研究科 (大阪府吹田市)

テーマ▶生きるための社会デザインを考える

プログラム▶基調講演「扉を開ければ見えてくる新しい病院のかたち—ホスピタルアートを中心に」中川義信 (四国こどもとおとなの医療センター)／対談シンポジウム「哲学カフェとコミュニケーションデザイン」中岡成文 (哲学相談おんころ), 西村高宏 (福井大学)／シンポジウム「生きるための社会デザインを考える」中川義信, 中岡成文, 西村高宏, 池田光穂／一般演題 (口演・ポスター発表)／ラウンドテーブルディスカッション

参加費 (当日参加)▶一般会員7000円, 一般非学会員8000円, 学生会員*4000円, 学生非学会員*5000円, 情報交換会費5000円

*学生または常勤職のない人。ただしフルタイム勤務の社会人学生は一般参加費。

問い合わせ先▶大会事務局 大阪大学人間科学研究科文化社会学研究室内

✉ jshms46-office@hus.osaka-u.ac.jp

<http://jstss19.com/index.html>

*掲載している情報は4月10日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。